

授業評価アンケート結果(2009 春)

担当者：杉本憲彦

科目名：物理学 I(実験を含む)「地球と環境の物理」

実施時期：春学期最終講義日

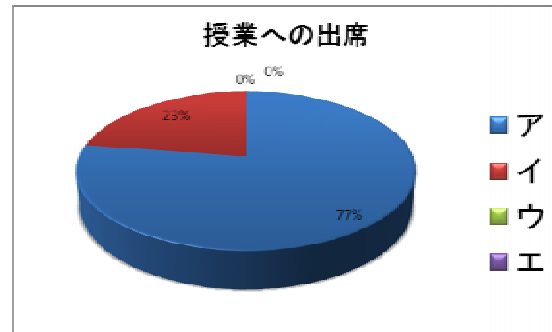
科目設置：日吉

履修者数：119 名

回収数：110 名

1. 授業への出席

ア 全部出席した	85 人
イ ほとんど出席した(80%程度)	25 人
ウ あまり出席しなかった(50%程度)	0 人
エ ほとんど出席しなかった	0 人



2. 授業について

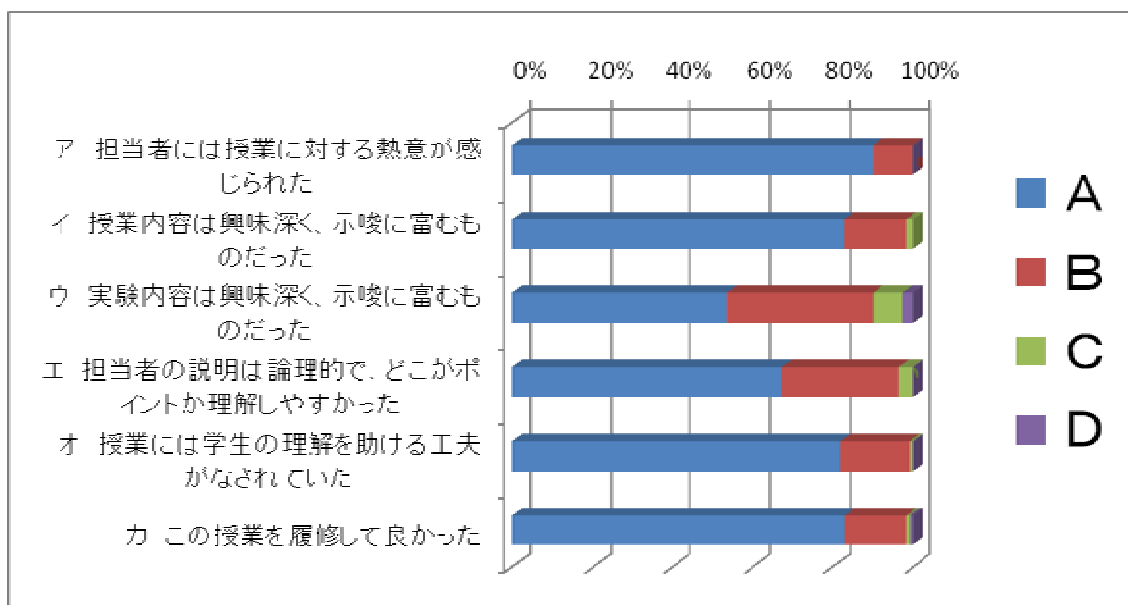
A = そう思う

B = どちらかといえばそう思う

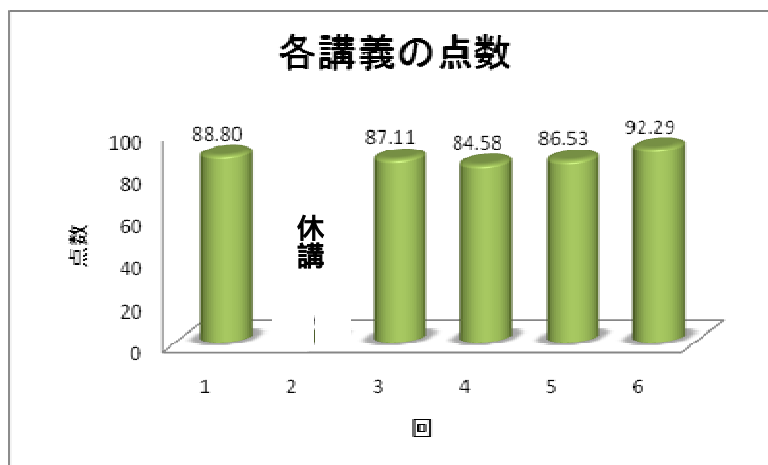
C = どちらかといえばそう思わない

D = そう思わない

	A	B	C	D
ア 担当者には授業に対する熱意が感じられた	99	11	0	0
イ 授業内容は興味深く、示唆に富むものだった	91	17	2	0
ウ 実験内容は興味深く、示唆に富むものだった	59	40	8	3
エ 担当者の説明は論理的で、どこがポイントか理解しやすかった	74	32	4	0
オ 授業には学生の理解を助ける工夫がなされていた	90	19	1	0
カ この授業を履修して良かった	92	17	1	1



3. 各回の講義内容について(100点満点)	平均点
第1回「地球の概観」 宇宙、地球、万有引力	88.8
第2回「地球の大気」 日々の天気から地球温暖化まで	休講
第3回「海の不思議」 海洋大循環と波のしくみ	87.1
第4回「地球の内部と磁気圏」 オーロラと地磁気の反転	84.6
第5回「移動する大陸」 グローバルテクトニクスと熱力学	86.5
第6回「地球の未来」 地球環境問題とエネルギー技術	92.3



4. 自由記述(代表的なもの)

- ・ 内容が身近で興味深く、学際的だった(16人)
- ・ パワーポイント(動画・画像)を使った講義がわかりやすかった(10人)
- ・ 物理ばかりでなくてよかった(4人)、地球のことをたくさん知れてよかった(2人)
- ・ 面白かった(4人)、説明がよかった(3人)、先生でよかった(2人)、後期が楽しみ(2人)
- ・ 地球の未来がよかった(3人)、海の回がよかった、興味のある分野は楽しい
- ・ 生徒目線で気遣いのある先生だった、関西弁がいい、keio.jpへのアップはとても親切
- ・ 興味のあるなしで点をつけた(6人)、が全部100点の意識
- ・ 指名されるのが嫌いな人がいるとは思いますが、どんどんやるべき
- ・ 実験の理論が難しい(3人)
- ・ 穴埋めが多くて大変なことがある(2人)、スライドとプリントの対応を良くしてほしい
- ・ 講義と実験の関連性を良くしてほしい、前回の課題の解決をしてほしい
- ・ 天文学、数式、大気現象(各1人)をもっと欲しい

5. 講評

昨年度に引き続き、テーマ選びや授業の構成(スライドや動画)は、概ね好評であった。講義に比べて、実験の満足度が低い点を徐々に改善していきたい。また、次年度は自由記述にある少数の不満足も考慮し、より良い講義にしていきたいと思う。本講義を通じて、自然科学に対する教養を深めて、地球の現象にさらなる興味を持っていただければと思う。